

寒～い季節は**ヒートショック**にご用心

富山県では入浴中の事故が多い

9割が
高齢者

冬季に
多い

交通事故死
より多い

自宅の浴室で
起こりやすい

普段元気な
人も注意！

リクライニング式シャワー入浴装置で
からだを温めリハビリ効果をUP



利用者さんの声

いつも風呂に浸からないとあったまらなかったけど、今日はいつまでも**ホカホカ**している。肩からシャワーがかかってとても温かく気持ち良かった。今夜はよく眠れそう。保湿剤が入っているので、**肌がすべすべ**してリラックスできて良かった。

今年の冬は**レインボー**をご利用ください

温かいお風呂のある
日帰りリハビリサービス

介護老人保健施設 **レインボーデイクア**

TEL : 076-478-4806 担当：吉田

ご寄付を頂きました。ありがとうございます。

サロン梅の湯運営協議会様

社会福祉法人

とやま虹の会だより

<https://www.nijinokai.net/>

2022.1

No. 88

とやま虹の会広報誌

♪ Happy New Year ♪



とやま虹の会 公式ホームページ → <https://www.nijinokai.net/>

総合的な介護サービスをめざす

社会福祉法人 **とやま虹の会**

〒939-3535 富山市水橋新堀1

TEL 076-479-2082

FAX 076-479-2078

お問い合わせ先 法人事務局 ☎ 076-479-2082



虹の会LINE アカウント
LINE ID
@mmz5625p



YouTube

とやま虹の会 公式チャンネル



360° 施設内バーチャルツアー

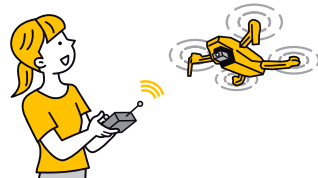
新型コロナウイルス感染予防の観点から、施設内の見学ができず、なにかとご不便をおかけしております。少しでも施設の雰囲気を感じていただけるように、とやま虹の会ホームページにバーチャルツアーとドローンでの施設紹介をご用意いたしました。ぜひ一度ご覧ください。

バーチャルツアーは 360度カメラを使い、1枚の写真で 360度見渡すことができるので、普通の写真にはない視覚でご覧いただけます。また、グーグルマップにもホームページでは載せきれなかった写真をアップしていますので、普段上ることのできない屋上からの 360度写真も見ることができます。



ドローンでの施設紹介は、すべての動画をドローンを使って撮影しました。空撮をすることによってこちらでも普段とは違う視点で施設内を見ることができます。

こちらは YouTube から見るができます。



VR 認知症体験

バーチャルリアリティ（VR）を使った認知症体験を、先日、富山福祉短期大学様と北陸ビジネス福祉専門学校様にて行いました。

認知症を一人称体験することにより、「自分がどうあるべきか」を考え、行動していくきっかけを作ること、認知症への偏見をなくし、認知症になっても住み慣れた地域で幸せに暮らすことができる社会を作る一員となる、ことを目的として、特別講義をさせていただきました。

レビー小体型認知症や視空間失認などを体験した学生さんは、バーチャルリアリティの世界に没頭され、思わず立ち上がる学生さんもいらっしゃいました。当事者インタビューでさらに認知症に対する理解を深めていただきました。

「認知症は不幸ではない」「認知症の世界に入り込むことで、認知症の方の気持ちがあった」「介護の仕事をしていくうえで声掛けを変えていかなければいけない」「認知症の方を街で見かけたら積極的に声をかけていこうと思う」といった感想が聞かれました。

VR認知症体験プログラムを各種学校にて開催しております。コロナ禍にて、学生が学校外のイベント等で学ぶ機会が減少していることもあり、当法人では、特別授業という形式にて VR認知症体験プログラムをご提供しております。学生向けの開催であれば、特に費用は頂きません。（富山県内限定）お問い合わせはとやま虹の会 HP からできます。



VR認知症体験
@北陸ビジネス福祉専門学校

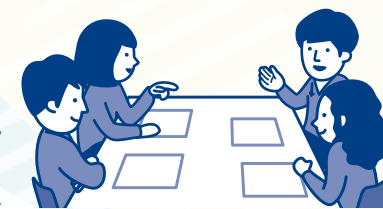


VR認知症体験
@富山福祉短期大学



経営層編

座談会



座談会シリーズ第3弾が先日行われました。今回は経営者、管理者にとやま虹の会のことをいろいろ聞いてみました。



「今後水橋でどのような役割を担っていくか」「質の高いケアを目指していますが、具体的な取り組みは」など各管理者の思いや具体的な計画を是非ともご覧ください。

とやま虹の会 HPからご覧になれます。

第1、2弾のふくたん OG座談会も是非ご覧ください。

公益財団法人 J K A による新型コロナ緊急支援整備事業について

整理番号
補助事業名

2021P-362
2021 年度 緊急的な対応を必要とする事業
(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業
社会福祉法人とやま虹の会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止に努める

(2) 実施内容

サーモカメラ、二酸化炭素濃度モニター、抗原検査キットの導入
(<https://www.nijinokai.net/keirin/index.html>)

2. 予想される事業実施効果

- (1) 新型コロナウイルス感染防止策として、介護老人保健施設レインボー・特別養護老人ホームしらいわ苑・デイサービスかけはしの玄関にサーモカメラ（計3台）を設置し、出入りする利用者・家族・業者等の体温計測を非接触で効率的に実施する。
- (2) 密になりやすい空間である利用者共有スペースに二酸化炭素濃度モニターを設置し、モニタリングを行いながら、換気のタイミングを測っていき、定期的にデータを抽出し分析を実施する。
- (3) 抗原検査キットを施設入所者 200 人分の半数である100 回分を購入し、新規入所者や外泊・退院後に検査を行ってもらい、感染者拡大防止に努める。



サーモカメラ



抗原検査キット



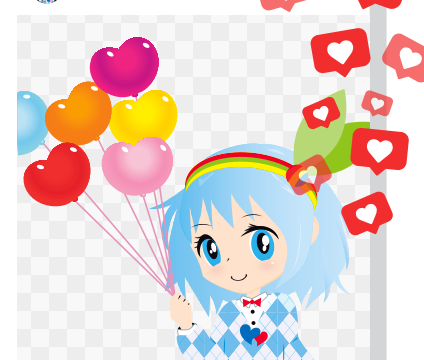
二酸化炭素濃度モニター

とやま虹の会公式 Instagram アカウント

QRコード



toyama_nijinokai



いいね! : nijiko
toyama_nijinokai #とやま虹の会 #福祉